

じょうかまち 城花町しろいし

＊城花町しろいしプロジェクト第6弾＊

☎生涯学習課 ☎22-1343



1_白石城歴史探訪ミュージアム前のプランターに植栽しました 2_中央公民館の広場に植栽しました 3_プランターに水やりをするわんぱく教室受講生 4_子どもたちも率先して手伝いました 5_植え方を真剣に教わりました 6_作業後に充実した笑顔を見せてくれました 7_JR白石駅前の花壇に植栽しました



このプロジェクトは、白石を面白く盛り上げていきたいと活動する市民の会「面白石の会」が、「花と緑でワクワクするまちづくり」をテーマに取り組むプロジェクトです。

＊自分たちの力で 白石の魅力アップへ！＊

11月4日、面白石の会とジュニア・リーダーのメンバーたちが活動の中心となり、中央公民館の広場、白石城歴史探訪ミュージアム前、JR白石駅前、市役所前の計4カ所にビオラの苗を植えました。

いつもはわんぱくな子どもたちも、この日は作業手順を真剣に聞き、率先して作業に取り組んだり、お手伝いしたりする姿が見られました。参加した子どもたちは「花を植えて白石をきれいにできてよかったです」、保護者は「こうしたら取り組みを知ることができ、子どもたちの成長につながると思います」と話してくれました。

また、面白石の会のメンバーからは「自分たちだけの活動ではなく、多くの人を巻き込んだ活動になりました」と話していて、世代を超えた活動を通して、人と人との交流がますます広まっています。面白石の会は、花できれいな白石にすることで、訪れた皆さんを笑顔にし、安らぎを感じてもらいたいと願っています。

＊今後のプロジェクト

面白石の会は、今後の活動をより良いものとするために、メンバーの考えの共有、会としての目的の再認識を図っています。12月には、来年度のプロジェクトについて、講師を招いて話し合いをしました。本年度の活動経験を生かし、今後も地域とのつながりのある活動を展開し、白石を面白くしていきます！面白石の会の取り組みに興味・関心がある方は、ぜひご連絡ください！



▲白石市移住交流サポートセンター「109-one」での会議の様子

「わんぱく教室」とは？



中央公民館が主催する、市内の小学5・6年生を対象にした体験講座です。6月から11月にかけて全6回実施しており、夏休みには2泊3日のキャンプも行います。中学生・高校生のジュニア・リーダーが子どもたちをサポートします。

＊「わんぱく教室」とのコラボレーション！＊

今回で第6弾を迎えたこのプロジェクト。3年目となる今回は、初めての試みとして小学5・6年生が参加している中央公民館の講座「わんぱく教室」とのコラボレーションを実施！地域で活躍する大人との活動を通して、子どもたちに白石への郷土愛を育んでもらいたいと企画しました。

面白石の会と教室受講生のほか、受講生の保護者、ジュニア・リーダー、一般参加の方が集まり、約60人が活動に参加。幅広い世代の方々が力を一つに合わせ、市内にたくさんのお花を植栽しました。